

家事の中でも機械的な作業である、例えば洗濯とか、食事の後片づけなどは、文字どおり機械にまかせてサッサと片づけてしまいます。

でも、料理の様な創造性が活かせるものにはアイデアとか個性を大いに発揮して、楽しみながら時間をかける様にしたら主婦の仕事も、グンと楽しくなるのでは——というのが山下さんの持論です。当然のこと全自動洗濯・乾燥機も、全自動食器洗浄・乾燥機も、御自宅でも使っているという方がいます。

そのうえ御自宅は、オール電化マンションだから、山下さん、電気を上手に味方につけて、暮らしを自分流に楽しんでいるイキイキ・ミセスそのものなのです。「オール電化住宅は、忙しいミセスや、安全性や清潔さを大切にするミセスには決意そのもの。また、電気に慣れ親しむことにより、次々と登場する新しい電気製品や、電気機器にも、より興味を持って接する姿勢が出来ますね。長女が国際結婚をしたので、アメリカのオール電化住宅の様子を知る機会にも恵まれ、暮らしを電気にまかせることには、まったく違和感がない毎日なんです」と、山下さん。

深夜まで御主人の執筆につき合うことが多いように、まだ高校生の息子さんのためには早起きして朝食を作ることは欠かせない。そんな時は電子レンジを使って、手短かに朝食作り。洗濯は、例の全自動洗濯・乾燥機だから、息子さんに自分のものは自分でやってもらう……。

だからこそ、内助の功を發揮しながら、週3回のゴルフのレッスン、毎週末のお茶のおけいこ、そして週1回ヨガ教室へ、というスケジュールもこなせるのです。そんな山下さんも、『ラ・ベルビー21』のエレクトピアIIにある便利な電気製

家事ラクラク。

あまたた時間で何します？

怠けるための手抜きではなく、文明の利器を上手に生かして暮らしを合理的、快適に出来るこそ、賢い主婦。便利な電気機器をどう使いこなすか、主婦代表の山下憲子さんに体験していただきました。

エレクトピア体験者

山下憲子

主婦・ジエームス三木夫人

長男は、俳優の山根先生。ひっぱりダコの御主人の秘書役をとめながら、御自身も最近、和歌集、朝は良妻にして、を自費出版したところ。趣味は幅広く、和歌の他に音楽、ヨガ、ゴルフと何でもこなす。内助の功を果たしながら、向学心に燃え、日々多忙。在住の青山のマンションはオール電化されていて、電気を上手に使っての都会生活を楽しまれている。



「エレクトピアには、主婦のためのメカが、ズラリ揃っているんですね」と、大感激の山下さん。全自動洗濯・乾燥機は御自宅でも愛用しているから便利さは、もうとっくに御存知。「ワァ、これ絶対に欲しいな」と、多機能を持つホームコンピュータシステムの、ホームビジョンに、30分以内で出来る料理メニューを選ばせて御満足。足元にあるのはセントラルクリーナーの差し込み口。各フロアの差し込み口にホースを差し込むだけで、掃除機本体を持ち運ばずに掃除が出来ます。モーター音を出す本体が床下とか屋外などに設置されるので掃除中のモーター音がなく、静か。空気も汚しません。